

大阪府の地震

2025 年 1 月

目 次

近畿地方及びその周辺地域の地震活動	1
-------------------------	---

震央分布図と断面図

概況

近畿地方で震度 1 以上を観測した地震	2
---------------------------	---

府県別震度一覧表と震央分布図

・大阪府で震度 1 以上を観測した地震

① 13 日 21 時 19 分 日向灘の地震

② 21 日 05 時 39 分 兵庫県南東部の地震

地震一口メモ No. 236	6
----------------------	---

長期評価の地震発生確率値について

～南海トラフ地震の今後 30 年の発生確率更新～

* 「大阪府の地震」は月 1 回発行し、近畿地方及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行います。また、「地震一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

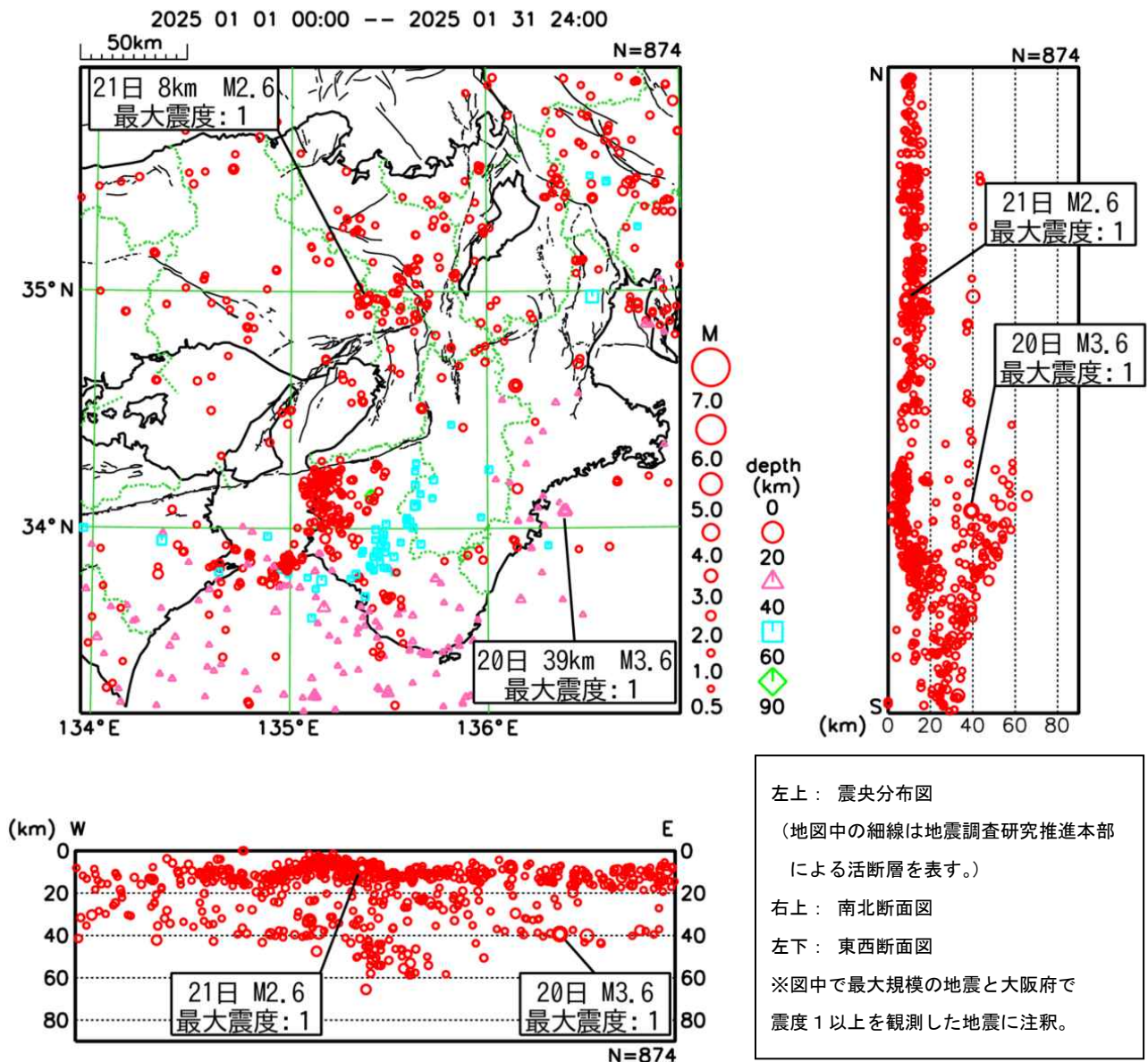
* この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

* この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図 25000（行政界・海岸線）を使用しています。

近畿地方及びその周辺地域の地震活動

(2025 年 1 月 1 日～31 日)



概 況

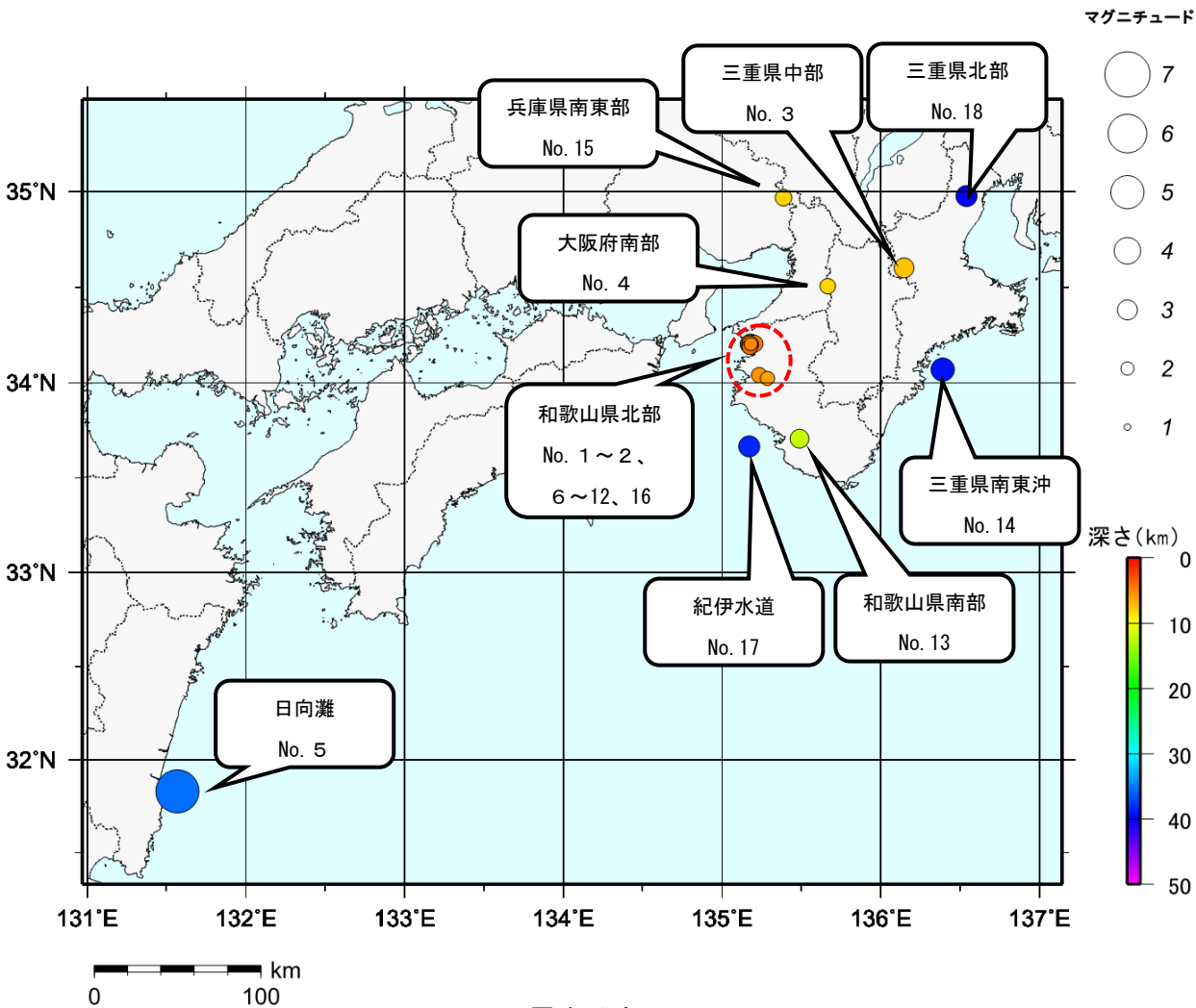
1 月の上図の範囲内における M (マグニチュード) 2.0 以上の地震は 46 回 (前月 43 回) でした。このうち最も規模の大きかった地震は 20 日の三重県南東沖の地震 (深さ 39km、M3.6) で、この地震により、三重県、奈良県で震度 1 を観測しました。

1 月に大阪府で震度 1 以上を観測した地震は、13 日の日向灘の地震 (深さ 36km、M6.6、図の範囲外)、21 日の兵庫県南東部の地震 (深さ 8 km、M2.6) の 2 回でした (前月 1 回)。また、1 月に近畿地方で震度 1 以上を観測した地震は 18 回 (前月 8 回) でした。

近畿地方で震度 1 以上を観測した地震

府県別震度一覧表

No.	発震時		震央地名	北緯		東経	度分	度分	深さ	M	最大震度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
	年月日	時分秒		度分	度分												
1	2025/1/4	07:35:34	和歌山県北部	34° 01.5'	135° 17.0'	6	2.2	1									1
2	2025/1/5	15:26:25	和歌山県北部	34° 02.5'	135° 14.0'	6	2.3	1									1
3	2025/1/8	10:55:19	三重県中部	34° 36.1'	136° 08.7'	8	3.0	1								1	
4	2025/1/12	23:27:24	大阪府南部	34° 30.4'	135° 39.9'	8	2.4	1								1	
5	2025/1/13	21:19:32	日向灘	31° 49.7'	131° 34.2'	36	6.6	5弱	1	1	2	3					1
6	2025/1/14	13:46:12	和歌山県北部	34° 12.1'	135° 10.5'	5	2.9	1									1
7	2025/1/14	13:54:25	和歌山県北部	34° 12.3'	135° 10.6'	6	2.5	1									1
8	2025/1/14	14:33:26	和歌山県北部	34° 12.1'	135° 10.6'	5	3.0	2									2
9	2025/1/14	15:07:05	和歌山県北部	34° 12.1'	135° 10.4'	6	2.5	1									1
10	2025/1/16	14:25:49	和歌山県北部	34° 12.3'	135° 10.9'	6	2.9	2									2
11	2025/1/16	14:30:23	和歌山県北部	34° 12.2'	135° 10.8'	5	2.0	1									1
12	2025/1/16	22:14:07	和歌山県北部	34° 12.3'	135° 12.4'	5	2.6	2									2
13	2025/1/18	00:38:14	和歌山県南部	33° 42.3'	135° 29.2'	12	2.8	1									1
14	2025/1/20	22:00:18	三重県南東沖	34° 04.3'	136° 23.5'	39	3.6	1								1	
15	2025/1/21	05:39:14	兵庫県南東部	34° 57.9'	135° 23.2'	8	2.6	1			1	1					
16	2025/1/25	12:14:58	和歌山県北部	34° 11.3'	135° 10.5'	4	2.4	1									1
17	2025/1/26	09:05:14	紀伊水道	33° 40.0'	135° 10.2'	39	3.2	1									1
18	2025/1/26	09:16:18	三重県北部	34° 58.5'	136° 32.5'	40	3.2	1	1								



大阪府で震度 1 以上を観測した地震

① 13 日 21 時 19 分 日向灘

2025 年 01 月 13 日 21 時 19 分 日向灘 31° 49.7' N 131° 34.2' E 36km M6.6

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 5 弱： 宮崎県北部平野部, 宮崎県南部平野部

----- 地点震度（大 阪 府） -----

震度 2： 大阪西淀川区千舟*, 泉佐野市りんくう往来*

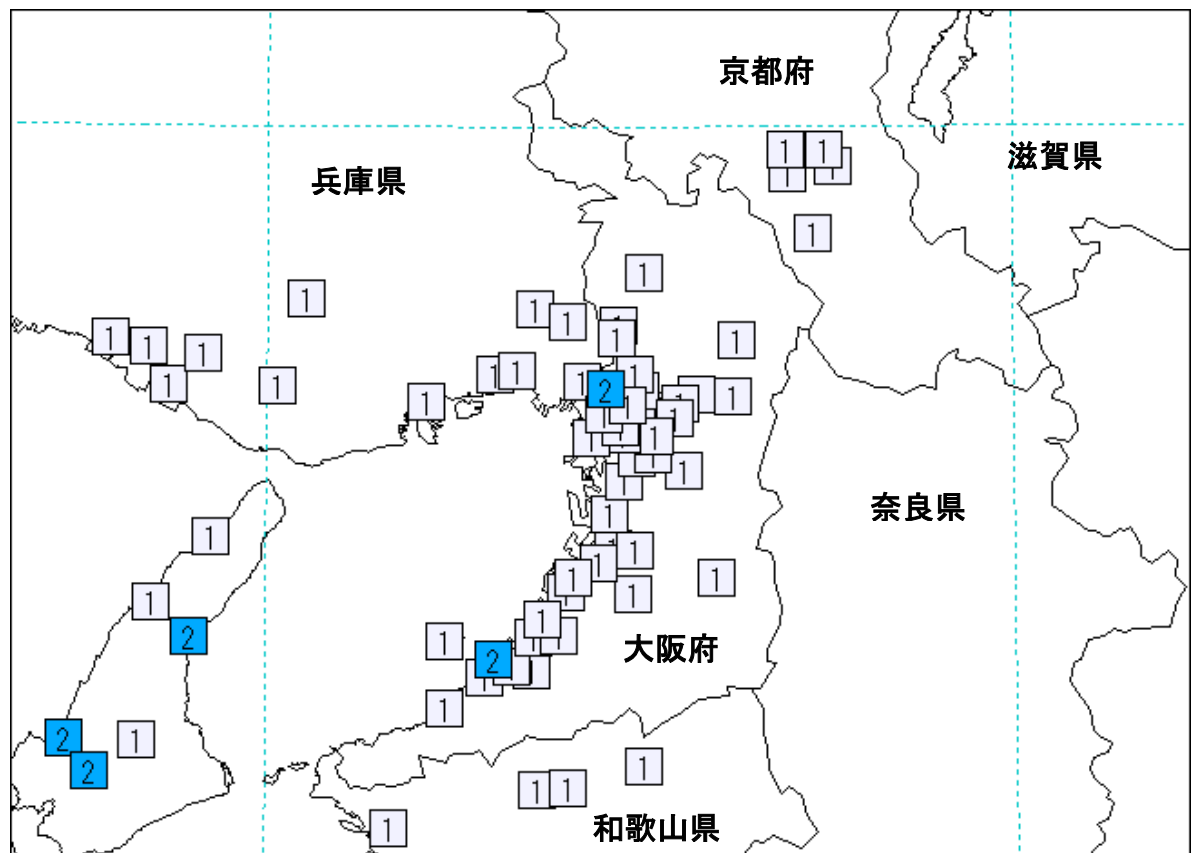
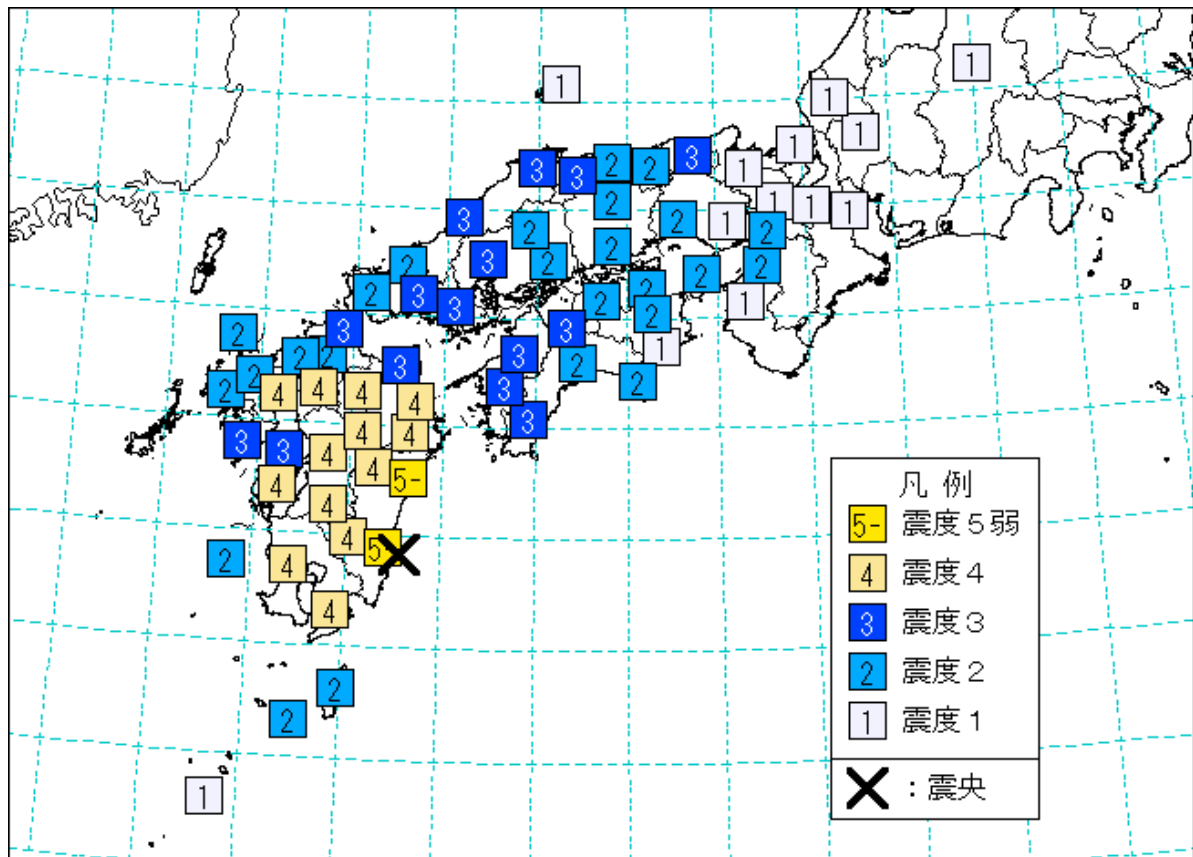
震度 1： 大阪福島区福島*, 大阪此花区春日出北*, 大阪西区九条南*, 大阪港区築港*
大阪大正区泉尾*, 大阪天王寺区上本町*, 大阪東成区東中本*, 大阪城東区放出西*
大阪阿倍野区松崎町*, 大阪西成区岸里*, 大阪淀川区木川東*, 大阪鶴見区横堤*
大阪住之江区御崎*, 大阪平野区平野南*, 大阪北区茶屋町*, 大阪中央区大手前
大阪中央区大阪府庁*, 豊中市曾根南町*, 豊中市桜塚*, 寝屋川市本町*
大東市新町*, 箕面市栗生外院*, 岸和田市岸城町, 岸和田市畑町*, 泉大津市東雲町*
貝塚市畠中*, 泉佐野市市場*, 富田林市本町, 高石市加茂*, 阪南市尾崎町*
忠岡町忠岡東*, 熊取町野田*, 関西国際空港, 田尻町嘉祥寺*
大阪堺市中区深井清水町, 大阪堺市堺区大浜南町*, 大阪堺市西区鳳東町*
大阪堺市南区桃山台*

* 印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

.....

概況

13 日 21 時 19 分 日向灘の地震（深さ 36km、M6.6）により、宮崎県高鍋町・新富町・宮崎市で震度 5 弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度 4～1 を観測しました。



13 日 21 時 19 分 日向灘の地震 (深さ 36km、M6.6)
 (上) 地域震度分布図 (下) 観測点震度分布図 (大阪府周辺を拡大)

② 21 日 05 時 39 分 兵庫県南東部

2025 年 01 月 21 日 05 時 39 分 兵庫県南東部

34° 57.9' N 135° 23.2' E 8km M2.6

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 1：京都府南部, 大阪府北部

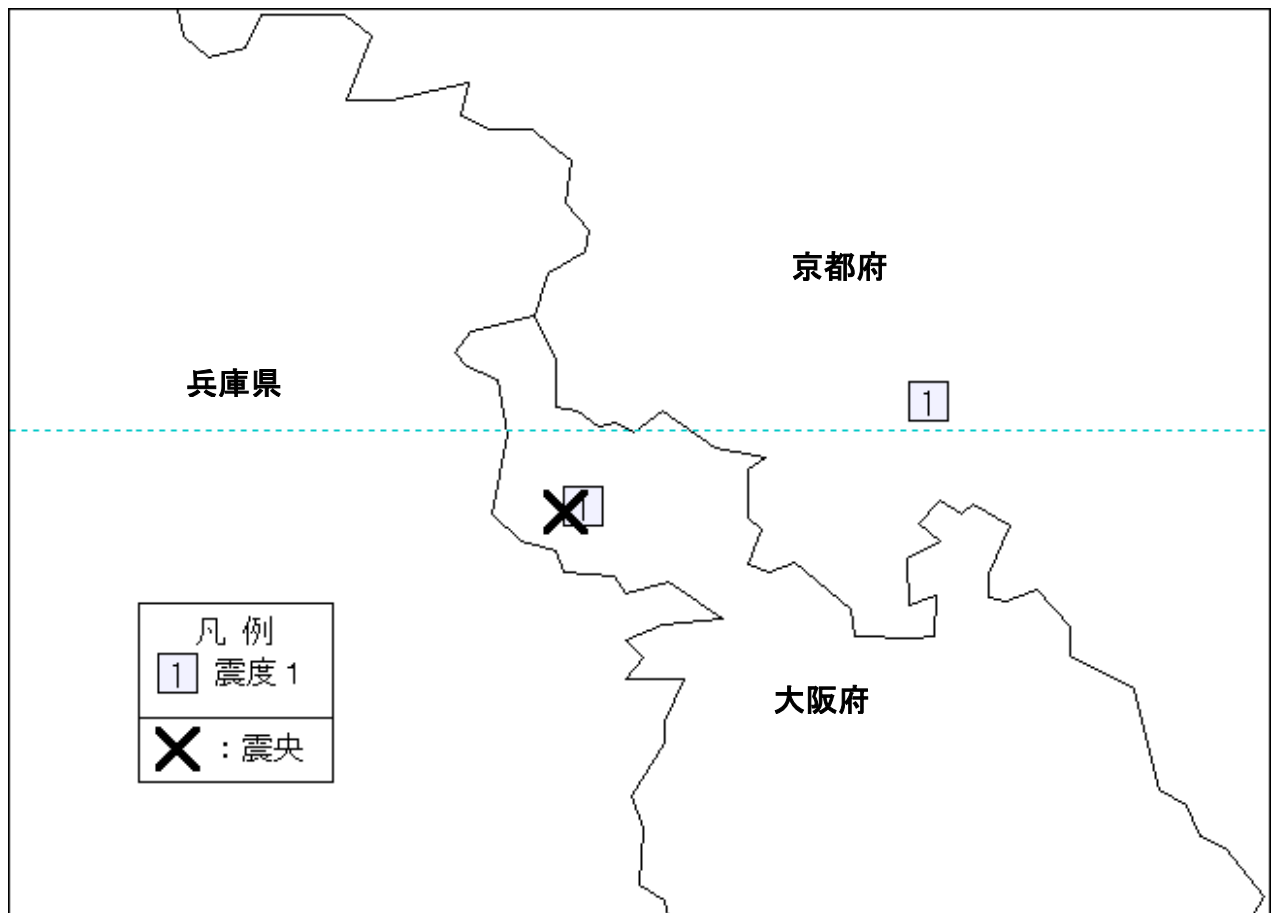
----- 地点震度（大 阪 府） -----

震度 1：能勢町森上*

*印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

21 日 05 時 39 分 兵庫県南東部の地震（深さ 8 km、M2.6）により、京都府亀岡市、大阪府能勢町で震度 1 を観測しました。



21 日 05 時 39 分 兵庫県南東部の地震（深さ 8 km、M2.6） 観測点震度分布図



長期評価の地震発生確率値について

～南海トラフ地震の今後 30 年の発生確率更新～

地震調査研究推進本部(以下、「地震本部」)は、2025 年 1 月 15 日に活断層及び海溝型地震の長期評価による地震発生確率値の更新について公表しました。その中で、南海トラフ地震の今後 30 年の発生確率の表記が、「70%～80%」から「80%程度」に変更されました。

表1:発生確率の更新前後の比較(基準日:2025 年 1 月 1 日)

南海トラフ ¹⁾	2024年1月1日時点の評価	2025年1月1日時点の評価
M8～M9クラス	Ⅲ＊ランク	Ⅲ＊ランク
平均発生間隔	88.2年	
ばらつき α	0.20～0.24	
経過率	0.88	0.90
10年	30%程度	30%程度
20年	60%程度	60%程度
30年	70%～80% (74%～81%)	80%程度 (75%～82%)
40年	90%程度	90%程度
50年	90%程度もしくはそれ以上	90%程度もしくはそれ以上
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

「長期評価による地震発生確率値の更新について(令和7年1月15日)」(地震本部)

(URL:https://www.static.jishin.go.jp/resource/evaluation/long_term_evaluation/updates/prob2025.pdf) を加工して作成

Q : 30 年確率の表記が変更されたけど、地震発生の危険度が高くなったの？

A : 急に危険度が高まったわけではありません。

表1赤枠の中でカッコ内に確率の計算値が記載されています。この値をみると、確率が急に上がったわけではなく、上がった確率は1%程度です。計算結果の丸め(四捨五入)によって、表記が「80%程度」に変更されました。

南海トラフの長期評価における地震の発生確率は、時間の経過とともに確率値が増加するモデルを用いており、想定された地震が発生しない限り、時間の経過とともに徐々に増加します。そのため、今後このような変更は考えられます。

Q : 2024 年8月8日や、2025 年1月 13 日に発生した日向灘の地震を受けて 30 年確率の表記を変更したの？

A : 上記の地震発生を受けての変更ではありません。

地震本部では、活断層及び海溝型地震の発生確率について、基準日を毎年1月1日現在として再計算を行い、長期評価による地震発生確率値を更新しています。

そのため、今回の確率値の変更は、基準日を 2025 年1月1日にして再計算したことによる更新であり、日向灘の地震の発生を受けて変更となったわけではありません。

Point

30 年確率の表記変更によって急に南海トラフの地震の危険度が高まったわけではありません。しかし、前回の南海トラフ地震が発生してから約 80 年が経過した現在では、**次の南海トラフ地震発生の切迫性が高い状態であることに変わりはありません**ので、日ごろからの備えをお願いします。